Arcserve Unified Data Protection 8.x 環境構築ガイド - コンソール + 復旧ポイント サーバ -(フル コンポーネント) インストール編

はじめに	1
1. インストール	2
1.1 インストール前の確認と準備 1.2 インストールの実行	
1.3 コンソールへのログインとバージョンの確認 1.4 ライセンス キーの登録	9
2. 運用開始のための設定	
2.1 環境設定ウィザード	
3. 補足情報	24
3.1 インストールの種類	
3.2 復旧ポイントサーバのセキュリティ強化	
3.3多要素認証の設定	
4. 製品情報と無償トレーニング情報	30
4.1 製品情報および FAQ はこちら	
4.2 トレーニング情報	

改定履歴

2021 年 4 月 Rev 1.0 リリース 2021 年 9 月 Rev 2.0 リリース Arcserve UDP 8.1 対応およびバージョン表記("8.0" -> "8.x")変更 2022 年 2 月 Rev 2.1 リリース Windows Server 2022 対応

はじめに

Arcserve Unified Data Protection (以降 UDP と表記) は、非常に「簡単」かつ「手頃」なディスク ベースのシステム保護 ソリューションです。単体サーバで構成される小規模なコンピューティング環境にも、複数サーバで構成される大規模なコ ンピューティング環境のニーズにも必要とされるバックアップ・リカバリ機能を提供します。

導入から運用を開始するまで、ほんのわずかな時間と設定で済むだけでなく、一度運用を始めると専門知識や手間をかける 必要がほとんどないため、バックアップ運用管理者の手薄な拠点や小規模な部門でも安心してお使いいただくことができま す。

本ガイドでは、サーバ管理やバックアップ運用経験の少ない方でも、簡単に UDP の環境構築を行っていただける よう、ステップバイステップでインストールから運用開始までの手順を説明しています。

なお、本ガイドでは以下のような環境で、UDP のすべてのコンポーネントを1台のサーバに構築することを想定していま すが、マシン性能によってはコンソールと復旧ポイント サーバを別マシンに分けて導入することも検討してください。導入 に必要なメモリやディスクは動作要件で確認いただけます。

<動作要件> https://support.arcserve.com/s/topic/0TO1J000000I3pqWAC/arcserve-udp-compatibility-matrix?language=ja



<参考> Arcserve UDP のコンポーネントについて:

- Arcserve UDP エージェント:
 - バックアップおよびリストアを実行します。

• Arcserve UDP 復旧ポイント サーバ (Recovery Point Server : RPS):

バックアップ データ(復旧ポイント)を保管するデータストアを提供します。

- ※UDP エージェントが同時にインストールされます)
- Arcserve UDP コンソール(管理コンソール):

バックアップ対象やバックアップスケジュールの管理、および操作画面を提供します。 統合管理を行う場合に導入します。



1. インストール

本ガイドでは、Arcserve UDP エージェント、Arcserve UDP 復旧ポイント サーバ、Arcserve UDP コンソール 計 3 コンポーネントをすべてインストールする手順をご説明します。 説明手順は、ご使用の環境により一部手順が異なる場合がありますのでご注意ください。 インストールの必要なディスク要件は、環境により異なりますので下記動作要件をご参照下さい。

Arcserve UDP 8.x 動作要件

https://support.arcserve.com/s/article/Arcserve-UDP-8-0-Software-Compatibility-Matrix?language=ja

※ Windows Server 2022 対応についての詳細は、以下の KB をご確認ください。
 https://support.arcserve.com/s/article/Information-about-Windows-Server-2022-qualification?language=ja

なお、旧バージョンからのアップグレードについては、以下をご参照ください。 Arcserve UDP 8.x のインストール・アップグレードについて https://support.arcserve.com/s/article/2021033001?language=ja

1.1 インストール前の確認と準備

Microsoft .NET Framework に関する考慮事項

Arcserve UDP コンソールはデフォルトデータベースとして、Microsoft SQL Server 2014 Express SP2 (UDP 8.0) または、Microsoft SQL Server 2014 Express SP3 (UDP 8.1) を利用するため、Microsoft .NET Framework 4 以上 が必要です。

ただし、先進認証を使用する Microsoft 365 のバックアップを行う場合は、Microsoft .Net Framework 4.7.1 以上 (※)が必要になります。詳細は、上記動作要件をご参照ください。

※ Arcserve UDP 8.1 の場合は、Microsoft .Net Framework 4.7.2 が自動的に適用されます。

1.2 インストールの実行

(1) [インストールの開始]

Arcserve UDP をインストールするコンピュータに、Administrator または、Administrators グループのユーザ でログオンします。「Arcserve Unified Data Protection」 インストール メディアをセットし、[setup.exe] を 実行します。セットアップ ウィザードが開始されます。

※ダウンロードした Arcserve_Unified_Data_Protection.exe からもインストール可能です。



Rev:2.1

(2) [セットアップ言語の選択]

[Japanese / 日本語] を確認し、[OK] をクリックします。

セットアッ	ブ言語の選択		×
17	言語を違訳します。		
	Japanese / 日本語	\sim	
	OK キャンセル		

この際、Microsoft Visual C++ 2019 再頒布可能パッケージおよび関連する KB をインストールするメッセージが表示される場合があります。



導入環境がインターネットに接続できる環境である場合、[はい]を、未接続環境では「いいえ」をクリックしてインストールを継続してください。既に最新の Microsoft Visual C++ 2019 再頒布可能パッケージがインストールされている場合を除き、上記ダイアログで「はい」、「いいえ」のどちらを選択しても Microsoft Visual C++ 2019 再頒布可能パッケージがインストールメディアからインストールされます。

(3) [使用許諾契約]

使用許諾契約を読み、同意する場合は [使用許諾契約に同意します] を選択し [次へ] をクリックします。



(4) [インストール タイプの選択]

[インストールするコンポーネントの選択] で、[Arcserve Unified Data Protection – フル] を選択し、[次へ] を クリックします。

Arcserve Unified Data Protect	aion tryF7v7
arcserve	UNIFIED DATA PROTECTION
 (原用)消耗 (フルトームの得効) 「スティネーションフィル3 準備設定 フィブラインの 30% カマーン ママノ 「Cストール9値ませた 「Cストール9値ませた」 	インストール 5 イクの 神像. 使年イソストールする コンボーネントの意思: Accesses United Data Protection - 1 - ジ(ント (Accesses LEP I - クニント G&ごさまのます。)
	Ancentwe Unified Data Protection = 7度 (Accelse UEP エンマス 初日を行わせつた ひまび エージェント ひなされます。)
教育運動 19.2.2.15	✓Asserve LDP I-SE2F まごドラッキングドライバをインストールする(T) このドライバは、このシステムの協会だらクァップを出行する場合に必要です。ただし、このシステムが伝想スタンバイモニジま たはネストバース VM バックアップ プロキウとしてのる意見られの場合は必要素別ません。
71-972 80 (EUF 5628)	< 単句(8) 3(へ(5) × キャンセル)

※インストールするコンポーネントを個別指定したい場合は、3.補足情報 を参考に [インストール タイプの選択] メニューで [高度なインストール] を選択し、必要なコンポーネントを指定します。

(5) [デスティネーション フォルダの選択]

インストール先フォルダを確認し、[次へ] をクリックします。

Accesse United Data Protection #9E767					
arcserve	UNIFIED DATA PROTECTION	1			
 ◆ に用計試具件 ◆ インストールの協調 ● デスティキーション ストルター 使用設定 	7,1774-bay 340968 CiPingam biotheore	KIR. Stanfard Data Protections			#35.404
27-12-07-18-9月9日 198日	必要な 後期 。 C 予約の可約な容量:	7.39 GB 18.71 GB			
<u>2.5.969</u> 00-2.7 - 5 ±1.62120-6					
N. SHAIRI (EP-Lawar)			< 🐺 \$(B)	定へ(N) >	4+203



Rev:2.1

(6) [環境設定]

使用するプロトコルを「HTTPS」または「HTTP」から選択します。また、ブラウザでリモート管理を行うための ポート番号を確認します。デフォルトで設定されるポート番号はエージェントが「8014」、コンソールが 「8015」です。ここで登録したポート番号を使用して UDP を操作します。(本ガイドでは「HTTPS」(デフォル ト)を選択しています)UDP で使用する Windows 管理者の名前 [ユーザ名] を確認し、[パスワード] を入力し、 [次へ] をクリックします。

Arcserve Unified Data Protect	tion trai-Fe/7			
arcserve	UNIFIED DATA PROTECTION			
 の目的意思だら。 のとうたい、現金通信 デスティル、この時間 プロ・ファル・パー	 環境設立 プロシル キャンパテクな場合のためには、HIDPS a エージントボード: コンシーボボード: コージム: パスクード: 注:: ユージを注: パスクード: キュージを通知ンソールを使用して、 オージを使用して、 オージを使用して、 オージをについて、 タルスターの 	H1175 MCR ALK JUX # U 20 \$ \$. 8014 8015 Administrator •••••••••• ••••••••• ••••••••• ••••••	v - - 	1744-1734
<u>ыліна;</u> (<u>1,-,,,,-,,</u> Эті 55 Бод – И- Язу Бо (УШР 5626)		0 tre01-908	3740M >	₹10780

(7) [データベースの設定]

UDP が使用するデータベースを設定します。標準では製品に添付された Microsoft SQL Server 2014 Express がインストールされます。内容を確認し、[次へ]をクリックします。

Asserve United Data Protect	uon Poh/o/	
arcserve	UNIFIED DATA PROTECTION	
 ・ 12月17日2月6日 ・ インスト・あり使用 ・ インスト・あり使用 ・ ブーラマー・ションクー・パーク ・ ブーラマー・ション目的や、シャセーク ・ ヤンスト・ホットの目的や ・ パンストール・ボー・ 	データインの設定 Microsoft SQL Server 2014 Express (金山) × C/2トール: 20183: × C/2トール: 20183: × C-PRogram RiserMicrosoft V(I) Server × 7 - 9 xet.sb: × C-Phagean RiserMicrosoft SQL Server × 第7007 多や 28上半375 ×	ሳይ ምክ
$((-)^{j} + 2 \mu \lambda \ln n) (\underline{k}) h_{j}^{j} (2 \mu \lambda \lambda)$	< 厚¢(2)	1920B



(8) [ファイアウォールの例外]

Windows ファイアウォールの例外として登録します。内容を確認し、[次へ] をクリックします。

Accerve Unified Data Protect	tion セットアップ				
arcserve	UNIFIED DATA PROT	ECTION			
 ◆ 使用計算時代 ◆ インストールの通数 ◆ デスティト・ション フォルタ ◆ 現場時日 ◆ ストローンの第三 	ノアイ アウォールの例外 以下のJUグokをWind	dows ノアイノウォールの何外として登録します。			
 ▼ =5/1 = 3.0800€ ■ 104 × 0 + − 4.0 BH4. 	リービス/プロジラム	A2.			
	CASDataStore5ve	CPProgram Files/Accenter/Unified Data Protection/Engine/BIN/DataStoreInstService.ase			
H7.	AID2DMonitorage	we C2Program Files@Accesse@Unified Data Protection@Engine@DINZAFD2DMonitorese			
インストローの運搬状況	RPSReplication.exe	C#Program HestArcserve#Unified Data Protection#Engine#UIN#RPSReplication.exe			
(2,3) = (2,3) = (2,3)	HAltansServer.exe	C#Program Files#Arcserve#Unified Data Protection#Engine#8IN#HATransServer.exe			
	HATtansCloudServ.	C#Program Files#Arcserve#Unified Data Protection#Engine#BIN#HATransCloudServerexe			
	GDDServer.exe	CVProgram FilesWareserveVUnified Data ProtectionVEngineVBINVGDDServeceve			
	DSFileServer.exe	CPProgram FilesYArcserveYUnified Data Protection/EngineYBIN/DSFileServecese			
	SetupWooppervere	CtProgram Filed/AccenveYUnified Data Protectiont/Management/Setup/SetupWopperation			
	ARCUpdate eve	C3Program LifestArcserve3Umfed Data Protection2Update Manager3ARCUpdatesexe			
	tomcat9.exe	C#Program Files#Arcserve#Unified Data Protection#Common#TOMCAT#bin#tomcat9.exe			
	httpd.exe	C#Program Files#Arcserve#Unified Data Protection#Common#Apache#bin#httpd.exe			
	java coe	C#Program Files#Arcserve#Unified Data Protection#Management#IdentityServer@re#bin#			
<u>製品 前提</u> 1 <u>00-2 - 2 - 5-</u> <u>オレッジ ドンリー</u>					
バージョン 8.0 (ビルド 5628)		$< J_{\rm eff} \overline{\Delta}(B) \qquad - 3 \Sigma \Lambda(N) > - 9 9 5 17 J_{\rm eff} . \label{eq:started}$			

(9) [メッセージ]

セットアップの検証が完了し、インストールの準備が整いました。[次へ]をクリックして進めます。

Arcserve Unified Data Protect	tion #vi-Po7
arcserve	UNIFIED DATA PROTECTION
 ▼ 使用計読録的 ▼ 10.51・1.60種類 ▼ デスティスーション フィルダ ▼ 第59時で ▼ フィイマション 200周年 ▼ フィリマション 200周年 ★ 29年 - 3 ▼ マリ ↑ ストールの進捗状況 ↑ ストールの進捗状況 ↑ ストールレボート 	X9ですで ないことができる体質が消して、強気ないででは、オーサントできたとうできる情報で優になした。
<u>プレッジ > ンS -</u> パージョン 8.0 (ビルド 5628)	< (A)5(5) - 3(小(N) > キャンセル



(10) [サマリ]

サマリ内の設定項目が正しければ [インストール] をクリックし、インストールを開始します。もし相違があれば [戻る] をクリックして前に戻り、再設定します。

Accesse Unified Data Posted	tion text-アップ	
arcserve	UNIFIED DATA PROTECTION	
 ● 長行論成交別 ● パンフト・国府第 ● 元についうがい 大川市 ● 信号数 ● 信号数 	サマリ ドインストール そうりゅうえつス 下の数の ティンストー	M時間がech I用erépUvol.(語論会な回します。
 75/708_14505 	3 Assesse Unified Data Partnetion	
- 1-12-04 Are 207	- C22+1 U-23	D %Flogan Flas/Wroterve/Ur fed Data Protection%
 ASE = 5 	Chefford 2.7	PT TS
+ 7 29	S AMAGINE OCP 1 -STOP	1.000
化力图 一時和這時間時間	中心で置い。 あらくにもというものし、	in the second se
-1 > x + - y + x + 1	H Accesses LEC Trite-Ik	15 at
	1 -1-£2	€10-
第2第4 1-17-20-11 サムビンA-10 パーポン AD (ビル) Section		< (7.7.1) (7.7.1) (4.1) (4.1) (4.1)

(11) [インストール レポート]

「インストールが完了しました」のメッセージを確認し、[完了] をクリックします。デフォルトは、インターネット接続環境であれば、製品の更新を確認し最新の状態にすることができます。またチェックを外し、更新を確認 せずに [完了] させることもできます。オフライン環境で更新を手動で適用する場合、<u>こちら</u>よりダウンロードしてください。

Arcierve Drahed Data Protect	811 7557/07
arcserve	UNITED DATA PROTICTION
 ● 低片部語258 ● ペントー明示機構 ● デストペーション スロボ ● 信頼的た 	● インストールがな rushute。 Access the of the feature 男変の正常(インム・ールクロジレム)
 ✓ データキーンの設立 ✓ フィイアンモンスクロック ✓ シローグ ✓ ナヤリ ✓ インフト・ルの決測した記 	<u>_</u> T()>-undmBrta(C)
* インルトールトボート 京時4巻55	rush –abid –héd?Tabid (ST?)éctech súdata Annaras DDP 1−912F for Unit Br(SA) –dé
	のためいのはそう「ジェント for users」を行うです。4000 そうしんないが、これのためです。 東京 神秘であったのこう いたいない、 「「「」」の「」」「「「」」」、「」」、「」」、「「」」、「」、「」」、「」」、
5.86日本 ルー2.2ート ましたくたちで、	
/7-555/800 (200F 5628)	*(D

※ OS 構成やアップデート状況により、再起動を求められる場合があります。

(12) [更新の確認]

[更新の確認] 画面からダウンロード経路を選択して、[更新] をクリックしてダウンロードが開始されます。 ※この画面は、(プロキシを経由しない)直接ダウンロードをした場合になります。

Amserve リーバダら見新	90>0-K		
□ 九時シザ パ酸使用			
2049-0-00			
d-k			
7049-60	488年代名录		
1-92-			
)ステッシックリー(26月)	変ダウンロード		

※ Arcserve UDP 6.5 / 7.0 からのアップグレードインストールを行うと再起動を求められる場合があります。

再起動を求められた場合は、[はい]をクリックしシステムを再起動してください。



1.3 コンソールへのログインとバージョンの確認

(1) [Arcserve UDP コンソールの起動]

インストール完了後、管理者権限のあるユーザ(ここでは Administrator)でログインし、スタート メニューか

ら、[Arcserve UDP コンソール] を起動します。



既定のブラウザが起動します。

※ここでは Microsoft Edge (バージョン 93.0.961.38) での例を紹介します。ご利用のブラウザによってここでのメ ッセージや操作は異なります。

デフォルトの証明書が証明機関によって識別されないため、警告が表示されます。[詳細設定] を展開し、 [localhost に進む (安全ではありません)]を選択し続行します。



UDP のログイン画面が表示されます。

※「アイデンティティ サーバを開始しています。お待ちください..」のメッセージが出て、ログイン画面が表示されない場合、UDP のサービスが起動し終えるまで数分お待ちください。



インストール時にプロトコルをデフォルトの HTTPS にしていると、Web ブラウザで警告が表示されます。警告 は、証明書が証明機関によって識別されていないことを示していますが、警告を無視して続行してもネットワーク で転送されるデータは暗号化されます。

警告を表示されないようにする場合は、以下のステップで証明書の追加が必要です。

(ア) [証明書エラーの確認]

アドレスバーの [セキュリティ保護なし] をクリックし、続いて [このサイトへの接続は安全ではありません] の右側にある [>] をクリックして表示される[証明書]のボタンをクリックします。





(イ) [証明書のエクスポート]

証明書を表示し、[詳細] タブをクリック、[ファイルのコピー] をクリックして、証明書のエクスポート ウィ ザードを起動します。

<mark>과 또위골</mark> ×	· 태키말 × · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
全砂 品田 (新物の)ス	全被 詳細 乳粉の代入
■ 加強者の情報 この CA ルート研究性性の利益れていたせん。使用を有効にするには この研究性性のないでも保護されたルート研究性質のストラにインストールしてく だかい。	 表示(S): <ずべて> メールド (#) スールド (#) スーレド (#) スーレド スーレド (#) スーレド
ft?19e: w2019	1日 9 7 9 20 17 日本11日 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
発行書: w2019	
青鶴観園 2011/01/01 から 2011/01/00 売行せのステートメンドの	70/(7+0+60/6) 774/(4-3/*-(0)
OK	ОК

証明書のエクスポート ウィザードが表示されますので、 [次へ] をクリックします。

エクスポート ファイルの形式はデフォルトの [DER encoded binary X.509 (.CER)] にチェックが入って いることを確認して [次へ] をクリックします。

※ 登録をは10%前-ドラバラ-ド	◆ 夢 解決800220ポートライボード × ×
証明書のエクスポート ウィザードの開始	2025年-1-27510時点 さまざまひアイル参 にで 紀光 色をエクスポートできます。
このウビザードッは、原稿点、部項目供用によれな2部項目共会がロスト部研究用ストットッド(スクロドー しよう 部項機関によって執行された意味無法、ユーザー DF 自動し、データを提編したり、または2キュ2号でで提供 された39パワーク目標を注意がある2005時期を含んでない。。通知自己ドウト、通知目的所有される5次での 上の課題です。 現在するには、FixA1 E 2959してください。	 現代する時以高型編集してくびさい。 (例DFR encoded Heavy X 3091(CER(10)) () Base 64 encoded X 5507(CER(10)) () Base 64 encoded X 5507(CER(10)) () 使用のパルにため使用きを引きたなたしたができなか。 () 使用のパルにため使用きを引きたなたしたができなか。 () 使用のパルによる使用きを引きたなたしたができなか。 () 使用のパルによる運動者を引きたなたしたができなか。 () ごとしたが、それの参加できたが、 () ことしたのが、 () こののでありまたない
30/15 TECH	□ 1179番4757(5-16436-7538) ○ Microsoft 59/1ルに対き部項A3F-7(550)」 385200 149255



エクスポートするファイル名を指定します。ここでは C ドライブ直下に [UDP.cer] で作成します。 証明書のエクスポートウィザードの完了が表示されるので、[完了] をクリックします。

◆ ■ 社会目の122ポート ングード	×	★ 原税第00192ポートンパード
エクスキート #42/10 エクスポート # 42/10 (10) 4 町 たん ガレて CP2い		証明書のエクスポートウィザードの完了
7741-CLEE EntitieReer		肥果さなエクスボト や40 Fが正常に次了しました。 なが空気が発展したました: 「アイル・G」 CALODING そ のようスポト UNX 温かれたパスによらいべてな温が豊いまた。 UNX コかれたパスによらいべてな温が豊いまた。 UNX フィイルの形式 UNA
3/4/N 44/2/EI		夏7.9 钟少55

[正しくエクスポートされました] のポップアップが表示されるので [OK] をクリックし、指定した個所に証明書が配置されていることを確認してください。



(ウ) [証明書のインポート]

Microsoft Edge の [設定] を開き、[プライバシー、検索、サービス] を開きます。





セキュリティ設定までスクロールし、[証明書の管理]のマークをクリックすると、証明書画面が表示されるので、[インポート]をクリックします。

💼 📲 Jassenanderstatisterter im	j 47 +		, t	Œ	×	C 201	х
← → O = O hip 1 alge//a	dirgs/sine (9.9.0	ste	а.	-	4675-	
 読定 キュロフィル キュロフィル キュロフィル キョ キョ<	склуго-тория, в для на	1-1. BF Messel 5-1200-7 5. Vet 352407.7889.2214 Supervised	/452	*) 8		AL BUCK DEMONST TECHNOLOGICUL ENCLOSED.	
전 RESUV77- 1 ProFF 양 7:00 5 77- 위 TB 다 7:05-	The second secon	non-emolai Tradentendebuilt Glassinna Ann-Allis	4:41	•		(カギート)	
E Alto O Bentral D 71 development	0 5-62 /049-68976 - 465/209 200102/052/20	97453.28				RU-92	

証明書のインポート ウィザード が表示されますので、 [次へ] をクリックします。

インポートする証明書ファイルを指定しますので、先ほどエクスポートした証明書ファイルのパスを指定して [次へ] をクリックします。

← 「夢 変現曲からが~ かげ~?	×	 (一部) 位がきのインジート クパブージ
証明者のインボ トウィザ ドの間線		(5年)14月2日第二の15 インボート4月27日の15日(2月15日)
こだらで「「行き」、副手用、副手用機関係になったよび加小時をスクリストをそうごうがら副手用ストのに当う します。 ドー制制用にしてて新した利益が、後方に、コージ「」の予想をは、データから間にかり、それなられ」のようではな みたいたったう「予想だが副手」などだが意思がられてします。副手用ストのに、ビッドが分割をおようしステル 」と言葉用です。		2年代は4月15 CHURDear 注意: 水市市学校生活えと11日の2年代は1時期市営門会会委員会でなまか。 Record Information Dischenge - FRCS F12(オペス, F12) Chyperopeutick Message Synce Securicity F125年代(中国会(第123年) Microsoft (1973年代2月1日) - F125(日)
an integer, (any provolutione).		
3:523 +#28		20180 447/28

[証明書をすべて次のストアに配置する]を選択し [参照] をクリックします。

証明書ストアの選択画面で、[信頼されたルート証明機関]を選択し [OK] をクリックします。

← 原 近明音0インジート94万-ジ ×		
교부표사		
BUNKARDE, BUNKERDE, SUATALEZINEUT.		
Windows CHARTER TRANSPORTATION . IN MEDIANE CONTRACT OF A TRANSPORT	証明書ストアの選択	×
○最希望の後期に変化して、台湾は100月21月28日の1日20日 ●の意思を目れていたのはアジャリョン	使用する証明者ストアを選択してください(の)	
新来月25日 個人 () () () () () () () () () () () () () (一部 個人 一部 個別されたリートを明確保	^
	 ニョンターフライスの信頼 ニョ 中電証明機関 	
	⊢□ 信頼された発行元 ⊢□ 信頼されていない証明書	
	→ 📫 サードパーティルート証明機関	*
	□ 物理ストアを表示する(S)	
20180 ***>E%	OK	キャンセル



証明書ストアに、信頼されたルート証明機関が追加されたのを確認し、[次へ] をクリックします。 証明書がインポートする内容を確認し、[完了] を押します。

★ 原稿0012年1-247 ≤	★ 夢 販売目の(2ポート 30%-F
記代第24ック 注:19巻スト・アル、注約巻き(米石)といるシステム上の例如です。	駆明書のインボート ウィザードの売了
Windows (国際資産ストッショ動的に開発された)、原料市の場所を設定することができます。 ○ 国際市の資産にはプロバ、自動的に原料された活動的する(3) 像 国際着モッベモン(4)フィアに配置する(3) 服得された)。	1577111299ックすっと、販売さがインボート220ます。 なな歴史が保護されまた。: 10-5-55回転は人工の参加と221 内容 照明さ 2745-4 GAUDOLe
36A26 +47255	東7月 年 (少日)

証明書をインストールする旨、セキュリティ警告画面が出てきますが、[はい] をクリックしインポートします。

正しくインポートされたのを確認したら、[OK]を押してブラウザを再起動します。





(2) [ログイン]

インストール時に指定したアカウントでログインします。ここでは、このまま「Administrator」アカウントでログ インします。[パスワード] 入力し、[ログイン] をクリックします。

※ Arcserve UDP コンソールを導入したサーバ上で、Arcserve UDP コンソールのログイン画面を表示した場合

は、「現在の Windows 認証情報(IWA)を使用してログインします」をクリックすると、ログイン操作を行わずに Arcserve UDP コンソールを表示できます。

Ð	Arcsene United Data Protection x +		-	п	×
\leftarrow	$\rightarrow ~~ O~~ \textcircled{2} ~~ https://localhost8015/suthenticationendpoint/login.do?SigAlg=http%3A%2F%2Fwww.w3.org%2F \\$	វិត	Ø	۲	
	1. #2				
	バスワード				
	バージョン1.1 ログイン ヒルドの588-40				
	現在の2 Windows 認識情報 (WA) を使用してログイン します				
	126.93				

(3) [バージョン情報] の確認

ログイン後、画面右上の [ヘルプ] から、[バージョン情報] をクリックします。





(4) [バージョン情報]

バージョン、Build 番号などの確認ができます。

Arcserve Unified Data Protection のパージョン情報	ж
arcserve	
Arcserve United Data Potentian (1-7)=> 81 (2)= 81.5522483 Copyrept 2.5522483 Copyrept 2.5522483 Copyrept 2.5527483 Copyrept 2.5527483 Copyr	
把用注意转的	
参告本エンビューをプロクラムは、若作他もおよび守住他に関する回路会会によって理解を れています。本でなりらんの全部体の一部を特許では認认らい。特別で自然物を強わする と、日本教師はの目は特別可能とない、決定でかり対応最大の範囲において説明材は、 予。	
オンラインガポート リリースノート	
OK.	

1.4 ライセンス キーの登録

(1) [アクティベーションとライセンス]画面の表示

コンソールへのログイン完了後、 [ヘルプ] から、[アクティベーションとライセンス] をクリックします。



アクティバーションとライオンス	15 K
●長方5万+4、シシー ライジス管理 トライスの相差	
Liften waard SACING AND INCIDENCE.	
は予めの通知入力し、(*うしの)」 たつかしん かいがやくた つびため気気 しまた モモノール しかい (アールの)の - 後期代表明に	ゆんざめします。 アン・オートルイトのモディー・ホテンストさくも大く 1 に強めため
いたから わたい モキャット・レント システィル トロンナーターカライン つみまし かいし 単純化 かいた 管理機 雪子 パーアイン かんかし	化酸盐酸盐 化乙酰胺 网络拉拉拉拉 机动物 化二苯化化 化二乙
$\sim (\cos(2\pi) c + \sin(2\pi) c \sin(2\pi))$	
 ¹ ¹	
2mm	
ett.»	
1940 B	
O + Oree: "D	
O 1.0-4 hord Santon	
※ Annual (株式市内) 2001 (2005)、C. 花花市 Annual 後辺市協会であるす。 していため、	- 第三日(2013年、America 40万日) - 1915 - 1916年、
Manual CRAWS Storic and Medical Company Southerable	B.4.4.
7729 . 49.	
	R 19

[製品アクティベーション] での製品アクティブ化は 2021 年 9 月現在、日本では不要です。次の [ライセンス管理] 画面にてライセンスを登録してください。



(2) [ライセンス管理]

[ライセンス管理]を選択して下欄に25桁のライセンスキーを入力し、[追加]をクリックします。

株品アリティペーション ライヤシス賞理 トライアシの体長 Stream 2012 たは愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛愛								ションとライセンス	ジティペーションとつ
Non-sector 10 (1941年、7月1日11日) (1952年、19						注 長	管理 トライアルの)ティベーション ライセンス	装品アクティベー
		小金融的短期	መንገኛ የመስከት የሚያ	2410-3 ZHURPHINDS	(1)-2 オーデーの目り	າທີ່ສະຫຼ	2012-00-00 2012-00-00 2012-00-00	75415-75500813400-5415-3	inserve L D2 (7.54145.72
Arcane UP 57(2). * 3 (P-22 S \$27 3 (P-22 S \$27 3 (P-22 S \$27 3 (P-22 S \$27 3 (P-2 > H < x-2				e marrie tradicitiere			0.026852	E New Provincial States	2219-104-00 Anor-
(Anar-s LP 9(10)) ・ ● (10)34162F 5(10)28 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●								2-345.80	HERE'S STRUCK
51/P>28 A2 €944€ 51/P>20D				54/2538027-8	-			98 54 ctul	Anserve UDP 54(250)
H < -2] > H &	/~F147			2~16	540×32002	7969	10合		546528
H < -2] > H 2									
H ≮ K-2 □ ⊁ H @									
H < K-2] > H @									
N K K-2] F H 2									
N K K-2] F H C									
И « «-2 — > И 2									
И « «-2 > И 2									
И « І «-2 — І » И 8									
N (A-2] > N @									
		2	- F H	N (A-2					
	-2027			1932			#a)	000000000000000000000000000000000000000	19986-KCOOH0998
at.o	547	ano.							

(3) 登録した[コンポーネント名] (製品名)を確認し、[閉じる]をクリックし画面を閉じます。 以上でインストール、およびライセンスの登録は完了です。

クティペーションとライセンス					
製品アクティバーション ライヤンス管理 ~	ライアルの	9.4			
nerve LICE 02(12)2月間相互登場。2月15日の開始機械以	\$1.22793	ner-tainette	セルスオーターの違い	、今年に、スワールの発展の対象、それ	の他のアカワント主要の管理
авночения, менала стару жилинато расская Авселе Жилийн					
Areasta JCP 5415-2			Ŧ		
小心来	*1	278.2	5.0002016	2~198	7-1447
coarve UDP for Advanced Edition - Socket	1	1	1		
anserva UD* 02 Advanced Edition - Server CS Instance	1	1	τ		
				N 4 A-3 [7	(▶ ▶ @ 7-Ma
	894		98	66.02	- 8.923



2. 運用開始のための設定

UDP インストール後、Arcserve UDP コンソールを起動すると、[環境設定ウィザード] が自動的に起動します。 このガイドでは、[環境設定ウィザード] を利用してデータストアの作成と Windows サーバのバックアップ プランの作成 方法を説明します。

2.1 環境設定ウィザード

(1) [Arcserve UDP 環境設定ウィザードへようこそ]
 環境設定ウィザードを利用して、バックアップ プランを作成します。

[次へ] をクリックします。

arcs	CIVE UNFIED DATA PROTECTION Set # 15 (1) · administratur ·	A.0 +
极少这些这一样	リソース ジョブ レボート ログ 設定 ハイアペインビリンイ	
	環境設定ウィザード	
	Arcserve UDP 環境設定ウィザードへようこそ	
	プロン 空間 とつな、こころすがらかった。心臓のはたけは日本の人に分類のなど用語でで実行するのなため、こころす原則すった法すな単 ならないたかなり、おいた、レック・シーン、認知などがた、テーキの必要についたべたとして必要が含まれます。 このシャンドでは、保護時代・ディング、認知などがあるとのがは実際ができた体になると同様をはます。	
	1. 保護ブランで提供する保護の種類を指定します。 エージェントベース バッグアップを作して Windows あたは Linus マジンを受験できます。またはホストペース エーシェントレス バック アップを行して 販売さんと学識できます。	
	 2.保護するノードを溢加します。 保健の検知に応じて、ハートをF的にたれて追加する方法を期代ですよう。 	
	3. パックアップのブスティネージでは 選択します。 ネットワーク共有、保護されているノード上のポリューム、 (第日ボイント ナーパ上のデータ ストアを測定ではす。	
	4. パックアップのスケジュールを設定します。 ノードとのエージェルト シフトスエアクインストール/アップグレード、最初のパックアップ じか パックアップ)、結婚の日次増先パック アップのスケジューリを設定できます。	
	□ ###### #############################	
	Aut 2006 440420	
Oppyright @ 2014-3021, Archary	e USA, LLO excitio efficienza and re-so de feo Alfrédeix experiend.	J 3+3:00 (日を標準時)



(2) [ステップ 1/5: 保護タイプの選択]

[プラン名]に任意のプラン名 を入力し、[保護するノードの種類] を選択し、[次へ] をクリックします。 本ガイドでは、[バックアップ:エージェント ベース Windows] を選択します。

環境設定ウィザード				
ステップ 1 / 5: 保護タイプの	選択			
プランの名前を指定し、保護するノー	ドの種類を指定してください。			
プラン名	Windows物理マシンのパックアップ			
保護するノードの種類	!バックアップ: エージェントベース Windows	-		
	バックアップ: エージェントベース Windows バックアップ: ホストベース エージェントレス バックアップ: エージェントベース Linux			
Cult ^		前に戻る	次へ	キャンセル

(3) [ステップ 2/5: 保護するノードの追加]

[ホスト名/IP アドレス] にバックアップ対象のノード名、[ユーザ名] と [パスワード] にバックアップ対象の認証情報、(必要であれば)[説明]に任意の説明を入力し、[リストに追加] をクリックします。右側の [ノード名] リスト に保護対象が追加されることを確認し、[次へ] をクリックします。

1	環境設定ウィザード > プラン:Windows物理マシンのバックアップ					
	ステップ 2 / 5: 保護するノードの追加 ノードを救出するために使用する方法を選択し、必 ホスト名が アドレスによる Windows ノードの追加	要な1部後入力して、「リストに過加」をタリックします。 ▼			Ĭ	
	ホスト名/F アドレス ユーザ名 パスワード 脱明	FieServer1 administrator		ノーP& このブランCよる保護対象のノードが D D	「読成於れています 「「ノード名」 「「FileServer1	
	<i>∧\id</i>		t	前に要る (大へ	キャンセル	

※Arcserve UDP コンソールへのバックアップ対象の追加は、環境設定ウィザードを使用せずに、[リソース] タブの 左ペインの [ノード] から [すべてのノード] を選択した画面でも実行できます。



(4) [ステップ 3/5: デスティネーションの選択]

バックアップ先を指定します。バックアップ先としては保護対象ノード上の場所や、ネットワーク共有、復旧ポイントサーバ(RPS)が利用可能です。RPSを指定する場合は、RPSに復旧ポイントの格納先となるデータストアを作成する必要があります。

[データストア] - [作成] をクリックします。

環境設定ウィザード > プラン : Windows物理サーバのバックアップ						
ステップ 3 / 5: デスティネーションの選択						
デスティネーションの種類を選択し、デスティ	ネーションを選択または作成します。					
デスティネーション	RPS 上のデータ ストア	~				
復旧ポイント サーバ	w2019 -	追加				
データ ストア	[作成]をクリックしてデータストアを作成 👻	作成(R)				
🗌 セッション パスワードの有効化						
ヘルプ		前に戻る	次へ	キャンセル		

※本ガイドの [1.1インストール前の確認と準備] に従っている場合は RPS を含むすべてのコンポーネントがイン ストールされていますので、デスティネーションの [復旧ポイント サーバ] にローカル サーバが表示されていま す。他の復旧ポイント サーバを指定する場合は、[追加] をクリックし登録を行います。

なお、環境設定ウィザードの完了後に復旧ポイント サーバを追加する場合は、 [リソース] タブの左ペインの [デス ティネーション] から [復旧ポイント サーバ] を選択して、[復旧ポイント サーバの追加] から登録してください。

(5) [ステップ 3/5: デスティネーションの選択] データストアの作成

[データ ストア名] を入力し、 [データ ストア フォルダ] を指定します。 デフォルトでは [データのデデュプリケート] のチェックがされており、バックアップ データの重複排除機能が有 効になっています。(本ガイドではデフォルト設定のまま作成を行います) 重複排除を有効化したデータストアを作成する場合、[データ ストア フォルダ] に加え、 以下のフォルダを指定して [次へ] をクリックします。

- ・データ デスティネーション
- ・インデックス デスティネーション
- ・ハッシュ デスティネーション



環境設定ウィザード				
ペテップ 3 / 5: デスティネーション	ンの選択 データ ストアの作成			
→般ルールを参照するか、デデュプリケー:	ンョンのストレージ容量要件を次で推定できます: <u>要件プランニングのクイック</u>	リファレンス。		
🚺 デデュプリケーション、圧縮、暗号化を	有効化または無効化する設定は、データストアの作成後は変更できません。			
復旧ポイントサーバ	w2019			
データ ストア名	DS1			
データ ストア フォルダ	F:¥UDPBackup¥DataStore		参照	
同時アクティブ ノードの制限	4			
デデュプリケーションの有効化 デデュプリケーション ブロック サイス ハッシュ メモリの割り当て	. 16 KB ▼	.al yaf7		
□ ハッシュ テステイネーションは 5	SD (Solid State Drive) 上にある		4.07	
データ デスティネーション	E¥UDPBackup¥DataDestination		李照	
インデックス デスティネーション	F¥UDPBackup¥Index		参照	
ハッシュ デスティネーション	F:¥UDPBackup¥Hash		参照	
☑ 圧縮を有効にする			_	
圧縮タイプ	 標準 最大 			
□ 暗号化の有効化				
□ デスティネーションの容量が上限に	近づくと、電子メール アラートを送信する			
ヘルプ		前に戻る	次へ	キャンセル

※注意:

デフォルトの設定の [デデュプリケーションの有効化] では、重複排除時の比較処理でデータ量に応じメモリが消費 されます。環境にて十分なメモリがあることをご確認ください。

デフォルトの [デデュプリケーション ブロック サイズ] は、16KB です。デデュプリケーション ブロック サイズ は、4KB、8KB、16KB、32KB、64KB から選択できます。

必要となるメモリおよびストレージ容量については画面上部の [要件プランニングのクイック リファレンス] にて 推定することができますので参考にしてください

<参考情報>

Arcserve UDP 8.x サーバ構成とスペック見積もり方法

バックアップ対象データ量や運用要件に応じ、「コンソール」と「復旧ポイント サーバ」をインストールするサー バに必要なメモリ、ストレージ容量を計算します。

- (6) [ステップ 4/5: バックアップ スケジュールの設定]
 バックアップスケジュールを確認し、[次へ] をクリックします。
 デフォルトの設定では以下の設定が行われています。必要に応じてスケジュール変更してください。
 ・UDP エージェントのインストール:インストールした日の 21:00
 - ・最初のバックアップ (フル バックアップ): インストールした日の 22:00
 - ・日次バックアップ(増分) : 22:00

環境設定ウィザード > プラン : Windows物理サーバのバックアップ								
ステップ 4 / 5: バックアップ スケジュールの設定								
Arcserve UDP エージェント インストール、M	最初のパックアップ、後続の日次パ	ドックアップ	のスケミ	ジュールを設	定します。			
UDP エージェントのインストール	2021/03/23	21	Ŧ	: 00	Ŧ			
最初のバックアップ (フル バックアップ)	2021/03/23	22	*	: 00	*			
日次パックアップ (増分)	22 💌 : 00 💌	•						
Cult ^						前に戻る	次へ	キャンセル

※バックアップスケジュールの設定を変更する場合、環境設定ウィザードの完了後、[リソース] タブの左ペインの [プラン] から作成したプラン名を選択し、右クリックのメニューから[プランの変更] を選択して [スケジュール] の設定を変更してください。

(7) [ステップ 5/5: 確認]

プランの詳細を確認し、[次へ]をクリックします。

境設定ウィザード					
ラブ 5 / 5: 確認					
いの時能強認はす。ブラルを増	乗するか、必要な応じて別	のプランを作成します。			
⊕ #5>0468: 8188					
7954	保護対象ノード	デスティネーションの道泉	Ло5707 359a-	b.	
■mines4862750400555452	1.1-91244-X	w0015 > 1251	最初のいっちバッフ・2	200 日20分5579プロ	211
1.2			前に覆る	26.5	-Carlotte L
0.0			00,0050	1815	AA0.015.1





※注意:

バックアップ対象ノードにコンポーネントがインストールされていない場合、この後の操作により [UDP エージェントのインストール]のスケジュールに従って自動でリモートインストールを行います。

リモート インストールの際、約1.2 GB のインストール モジュールが対象ノードに転送されます。 リモート イン ストールの転送量を制限する場合、事前に手動にてインストールを実行してください。

環境設定ウィザードにて [完了] をクリックします。

arcserve" UNIFIED DATA PROTECTION	• (I) &-yek 0	administrator (*	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
ちゅうシポード <mark>リソース</mark> ジョブ レポート ログ 登定 ハイアベインビディ			
環境設定ウィザード			
次の手振 プランジ資源地方が売了。。Access ve Unifer Date Protection や10月15日7月17日まれらか。Access ve Unifer 一 保険ないと 特徴はればす。 一 になったいと、カイル コピー、レデンケーシャン その後多くの場談を送用して方がらなかったべればす。 ② 使用された サード(およびデータンド) べきかみ。とより、テスティキーションを送ればます。 ライサードを使用するほど、1度子 (そうらうします。	i Dana Fronzolson Tr <u>i</u> t. (kt/279	(爾內) (中華大) (
	ALX8 77	5+c)(0,1	10.000

作成済みのプランの設定 (バックアップ対象、バックアップ先、スケジュールなど)を変更する場合、

左ペインの [プラン] - [すべてのプラン] から対象のプランを選択し、右クリックのメニューから [プランの変更] をクリックして、変更することができます。



3. 補足情報

3.1 インストールの種類

[高度なインストール] では、以下の3 つのコンポーネントから選択してインストールができます。

- ・Arcserve UDP エージェント
- Arcserve UDP 復旧ポイント サーバ
 (復旧ポイントサーバを選択すると、自動的にエージェントも選択されインストールされます)
 Arcserve UDP コンソール

[インストールの種類]

インストールするコンポーネントを個別に指定する場合、[インストール タイプの選択] で [高度なインストール]

```
を選択します。
```



[高度なインストール] では、以下の 3 つのコンポーネントから選択してインストールができます。

- ・Arcserve UDP エージェント
- ・Arcserve UDP 復旧ポイント サーバ (復旧ポイントサーバを選択すると、自動的にエージェントも選択されインストールされます)
- ・Arcserve UDP コンソール



■ Arcserve UDP コンソールのインストール

[Arcserve UDP コンソール] のみ選択します。

Arcserve Unified Data Protec	tion セットアップ	
arcserve	UNIFIED DATA PROTECTION	
 使用件結構的 インストールの理範 デスティネーションの対応 環境的主 	インストー し タイ 30 浄化。 高家なインストール インストールする12ボーネンナの異称	v
アー94 - 7,91837 リフィンウォールの例外 メンセージ サマリ インストールの許規状況	」ンボーネント □ Accesse LOP T - ST2ト □ Accesse LOP (F - ST2ト ■ Accesse LOP (DP D27) - ル	ステーダス インストールをわていません インストールをわていません インストールをわていません
(22) -6 (31-)	E成します。Arcserve UDP コンソール を使用して、ノードの追加と そくんれてし、プランの作成とノードへの創り当て、およびパックアップ	
žiā jaše		
<u>ルース パート</u> <u>サレッジ アンター</u> パージョン 8.0 (ビル ² 5628)		< 展覧(B) 3(A(N) > キャンセル

■ 復旧ポイント サーバのインストール

復旧ポイント サーバのみを構築する場合、 [Arcserve UDP 復旧ポイント サーバ] を選択します。

復旧ポイント サーバ インストール時には自動的に [Arcserve UDP エージェント] もインストールします。

arcserve	UNIFIED DATA PROTECTION	
 ● は用許智友前 ● インストールの希望 デステロ・ジョン・ナルク 得成のモージョン・ナルク 「特式のモージョン・ション 	インストー ル 9-1 50 清休 <u>東京なインストール</u> インスト ふするコンボ ネントの運動	
$g_{\rm eff} = - g_{\rm eff}$	12市 #21-	77 97
970 4.23、5.6道参63 4023、5.5本 5	Accessed LDP C BC/C/F	インストールされていません。 インストールされていません
	NORM LUP 197 10	TOAP Metrosea
	Anserve UDP 使目代イントサーバ	^
	注: このサーバモを用するには、Anserver UDP コンワー 車詰的な使用ポイント ケ バブタノロジたより、既存の が重加され、Anserve Unified Data Protection と呼 このをしいインテリジェント タ ゲット無能では、サイト間 は、サイー はなくチョントレージ タスクロリーバ 自然	した代用して一元常任する必要があります。 Accenter D2D 75/D571イ277U572トター56と開始 AGX13年1U57011 シミンが開生しました。 レバリケーションとソース向子デルプリケーションが読合されてお するの前に、サイト開し、川ケーションを開始化であます。2の第一〜
	L Access LDP I-ジロント 米ボトラッキング ドライバタ 20ドライバは、20システムの塗力パックアルブル ストロホストベース VM パックアップ プロテントしてのみ	とインストールを取用 する場合に必要です。ただし、このクステムが応想スタンパイモニタ *空間がれる場合は必要ありスケル。



3.2 復旧ポイントサーバのセキュリティ強化

Arcserve UDP 8.0 からは、バックアップ先としてドライブ文字が付与されていない「非表示ボリューム」を指定 することが出来るようになりました。非表示ボリュームには単純なパス指定でアクセスができないため、ランサム ウェア攻撃やサーバへの不正アクセスによるバックアップデータの消去や改ざんのリスクを低減することができま す。

非表示ボリュームをバックアップ先にするためには、レジストリ エディタにて以下のレジストリキーの値を '1'に 変更します(デフォルトは '0' となっています)。

HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Arcserve¥Unified Data Protection¥Engine¥ShowVolGuidPath

これにより、バックアップ先として利用するフォルダの選択をする際に非表示ボリュームを選択できるようになり ます。ボリュームを選択し、右上の [新しいフォルダを作成します] アイコンでフォルダを作成し、指定できます。

	1995	アップ先の選択	~		-	
デデッブリケーション、圧縮、暗号(透南	対化 フォルダのが	枳	- C		新しいフォルダを作成	します
復旧都合本サーバ	×20 > ⊇ 03	; 7V/bit.me\$25573189-5645-4681-9976-635468864687;	W RELOC	フォルダを作成します	ስፖለት Volume()(sAc2164brite 636pd:b01011:04 ይገት 20163	Activeは2月6日 夜寺をフィルダ老女入力
データストア名	DS 🔍 W	74%)), mel3e4d284b-fe4e-4e85-ba39-66fb6bd*511e14			EBO), DeboShared	
	> > > YY	2YViolume}37014486=8330=441f=58ff=col2b4fido=853}5			Datactorer	
データ ストア しなれぎ				参 5系	¢0K	4404836
同時アクティブノードの制限	4					
2 デデュブリケーションの有効化						
ギギッシリケーション ブロック サイズ	14 フォレダ名:		- 1			
	992950	Lune[8=4d284b=6=4=4=85=ba68=835odbd641647				
ハッシュメモリが創む当て	75					

ステップ3/5: デスティネーションの 運営 データ ストアの作成					
1	-飛り、一川を参加りるか、テアエフリケー () デデュクリットション、田谷、晴日山)	シモンベストレージを空重時間を広めて程度できます。 会ピングショングのシャワクリスプレンス。 「本のルンスは最の地を可能にも、チータントアシャでは強化を見つきません。	^		
l	復日ポウトサーバ ゴータントンを	w2018	1		
	7 -9 AF745 F-9 7F7 781,8	1097 W 79 YU kane Buddel (L-11, 40-4485-5488-681 Julie) (0114/AD-11831.51)			
	同時/クティブノードの制限	4			

※フォルダの指定時、66 文字を超える長さのパスを指定した場合はエラーとなり、次のステップに進めません。非 表示ボリュームを含むパスは長くなる場合が多いため、フォルダ階層を浅くしたりフォルダ名を短くするなどし て、パス長が 66 文字以下になるように調整してください。



3.3 多要素認証の設定

Arcserve UDP 8.1 から多要素認証の機能が追加されました。 この機能を利用すると、Arcserve UDP コンソールのログイン時に通常のログインと合わせ、確認コードの入力を行 うことにより不正アクセスを防ぐことが可能となります。

多要素認証の機能を利用する場合は、以下の設定を行ってください。

(1) Arcserve UDP コンソールの [設定] タブを表示し、[ユーザ管理] を選択します。

Arcserve United Data Protection	x +			=	×
\leftarrow \rightarrow C \bigcirc https://local	host0015/management/	P 18 12	œ	۰	
arcserve	1) - administrator +	0	u# -]	
3050000-1-1 リシース ジロ 	レルドート ログ 教主 ハイアパイラビリティ	Ф.,457. Мальну- Дейтий (201			

(2) [多要素認証]の[すべてのユーザに対して多要素認証を有効化]の[オン]をクリックします。

- 多要素認証 すべてのユーザに対して多要素認証を有効化: オン オフ	
	ヘルプ 保存

(3) TOTP (Time-based One-Time Password)を利用される場合は、画面に表示された QR コードを Google 認証ツールもしくは、Microsoft Authenticator で読み取って登録します。





(4) MOTP (Mail-based One-Time Password)を利用される場合は、[電子メール OTP の有効化] にチェックを 入れ、[設定] ボタンをクリックしてメールサーバやメールアカウントの設定を行い、[OTP コードを受信する 電子メール ID:] に確認コードの送信先となるメールアドレスを入力します。

多要素認識		
すべてのユーザに対して多要素認証を有効化	オン オフ	
ወያሳንላልኳ-ተኛው QR 3-1926%።		
	拉普通负责新	
- - - - - - - - - - - - - -		
電子火中非酸量	設定	
OTP コードを受信する電子メール ID	20000000820000006cpm	テスト電子メールを送信
	ヘルブ 保存	
ユーザの QR コードのリセット	00	

- (5) MOTP の設定後は、必ず [テスト電子メールを送信] を実行し、指定したメールアドレスに問題無くテスト メールが届いているかを確認してください。 TOTP の設定を行っておらず、MOTP の設定が間違っている場合は Arcserve UDP コンソールにログイン出来 なくなります。
- (6) 設定に問題無いことを確認しましたら、[保存] ボタンをクリックします。

多素素認識		
すべてのユーザに対して多要素認証を有効化	オン オフ	
0841242-500RD-8089:		
	和密調の更新	
🔤 電子メール OTP の有効化(オプション)		
電子大中非較差	設定	
OTP コードを受信する電子メール ID	3000000@30000000ccpm	テスト電子メールを送信
	ヘルブ (足座	
ユーザの QR コードのジセット	- 4624094-E R0	

(7) 多要素認証を有効にするため、アイデンティティ サービスの再起動の確認メッセージが表示されますので、[はい] をクリックします。

確認		
?	冬要素認証が正常に有効化されました。今後のログイン用に表示された QR コードを入 を取得したことを確認してください。電子メール設定を有効化するには、アイデンティティ サ が必要です。再越動には数分かかります。完了後にプラウザを更新してください。今すぐ自 しいですか?	キャンして TOTP トービスの再起動 見起動してもよろ
	(\$0)	いいえ

(8) アイデンティティ サービスの再起動が終了したメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。



(9) 多要素認証が利用出来ることを確認するため、Arcserve UDP コンソールをログアウトします。

arcs	erve	UNIFIED DAT	A PROTECTION	N
고-171 /13.9-1	() 2			
	バージロン&1 ビルド 0.5520,430		074>	
	現在の Windows します。	· 您証情報 (IWA)	を使用してログ	42

(10) 通常のログイン画面が表示されますので、ユーザ名とパスワードを入力し、[ログイン]をクリックすると、 確認コードの入力画面が表示されます。

arcserve	UNIFIED DATA PROTECTION
モバイルアプリ 子メールで受信	ケーションによって生成された、または電 した確認コードを入力してください。
確認コード	ヘルプ 湿滞
電子メールで確認	認コードを取得する
注: 確認コードを (電子メール ID) * ことを確認して・	:受信するには、[設定] → [ユーザ管理] → で電子メール アドレスが設定されている ください
注: ログインでき 一 トにお問い合わ	ねい場合は、管理者または Arcserve サポ りせください。

- (11) TOTP で登録した認証ツールに表示される確認コードを入力し、Arcserve UDP コンソールへのログインを完 了させます。MOTP であれば[電子メールで確認コードを取得する] をクリックし、指定したメールアドレス で受信したメールに記載されている確認コードを入力します。
 - 尚、TOTP および MOTP 共に確認コードの有効期限は 30 秒です。

モバイル アプリケーションによって生成された、または電 子メールで受信した確認コードを入力してください。			
確認コード			
	ヘルプ	認証	
電子メールで確認コードを取得する			



4. 製品情報と無償トレーニング情報

製品のカタログや FAQ などの製品情報や、動作要件や注意事項などのサポート情報については、ウェブサイトより確認してください。

4.1 製品情報および FAQ はこちら

Arcserve シリーズ ポータルサイト

https://www.arcserve.com/jp/

動作要件

https://support.arcserve.com/s/article/Arcserve-UDP-8-0-Software-Compatibility-Matrix?language=ja

注意 / 制限事項 https://support.arcserve.com/s/article/2021032301?language=ja

製品ドキュメント

https://support.arcserve.com/s/article/Arcserve-UDP-8-0-Documentation?language=ja

サポート / FAQ

https://support.arcserve.com/s/article/205002865?language=ja

Arcserve Unified Data Protection ダウンロード情報 https://support.arcserve.com/s/topic/0TO1J000000I3ppWAC/arcserve-udp-patch-index?language=ja

4.2 トレーニング情報

無償トレーニング

トレーニングルームによる受講形式もしくはリモートからの操作による形式で、半日で機能を速習する Arcserve シリーズのハンズオントレーニングを開催しています。またいつでもご視聴頂ける Web セミナーも実施しております。 どなた様でもご参加いただけますので、この機会にご活用ください。

(注:競業他社の方はお断りしております。)

https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/seminar/

